

国際総合政策学科

コース紹介

国際社会の課題解決と持続的発展のための4つの領域を系統的に学べるコース制を導入。一人ひとりの興味関心に沿った、より細分化した学びの道標を整えました。

国際関係 コース

教育目標

国際関係や国際協力の基礎を学び、国際社会の構造を多様な側面から捉える能力を習得することで、世界が直面する諸問題を解決できる国際的リーダーを育成することが目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	2年次	3年次	4年次
国際関係・関連法	● 国際関係論Ⅰ(理論) ● 国際法 ● 国際法概論 ● 国際関係史 ● 国際政治学 ● 日本外交論	● 国際関係論Ⅱ ● 国際機構論 ● 国際政治史 ● 地域統合論	● 国際連合論 ● 国際関係私法 ● 国際関係学特別研究
安全保障	● 平和学Ⅰ ● 安全保障論	● 平和学Ⅱ ● 戦略論	● 日本の平和と安全保障 ● 紛争研究
国際協力・関連領域	● 国際協力論 ● NGO/NPO論 ● 国際人口移動論	● 国際技術協力論 ● 行政学 ● ボランティア援助技術 ● メディアと社会	● 地方自治論 ● 国際人事管理論 ● 国際ジャーナリズム論 ● 都市社会学

国際ビジネス コース

教育目標

グローバル化する経済社会にあつて、経済活動と市場の仕組みや企業組織と経営などの基礎と応用を体系的に学び、法制や国際政治等の視点も加えて国内外のビジネス動向を的確に把握して、国際レベルでビジネスを主導していける人材の育成が目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	2年次	3年次	4年次
国際ビジネス	● 組織論 ● 経営学原論 ● 企業論 ● ベンチャービジネス論	● 経営法務 ● 経営情報論 ● マーケティング論	● 国際経営論 ● 経営学特別研究
財務・会計	● 財務管理論 ● 簿記論 ● 会計学	● 租税論 ● 財政学	
国際経済	● 金融論 ● 国際経済学 ● 経済学原論 ● 国際金融論 ● 現代経済社会	● 証券市場論 ● 国際金論 ● 国際貿易論	● 経済学特別研究 ● 食品流通論 ● 流通経済学 ● 都市経済学
情報	● 情報メディアリテラシー ● ビジネス統計演習	● 情報システム理論と演習 ● フログラミング ● Webデザインと技術	● ビジネス-インテリジェンス

グローバルスタディ コース

教育目標

現代社会の環境問題・人口問題・食糧問題などの諸問題を考える基礎である社会科学の知識を習得し、地域・国・世界における諸問題を分析・考察し、問題解決に向け積極的に自らの役割を果たせる人材の育成が目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	2年次	3年次	4年次
開発	● 開発教育論 ● 社会開発論 ● 地球環境と持続可能な開発 ● 国際時事問題	● 開発経済論 ● 開発人類学 ● 資源エネルギー論 ● 地域開発論	
環境	● 地球環境と持続可能な開発	● 環境社会学 ● 都市環境論 ● 地球環境問題	● 国際環境法規 ● 環境倫理
国際交流	● 社会学概論 ● フィールドワーク ● 比較文化論 ● 国際人口移動論 ● エスノグラフィー論	● 社会福祉論 ● メディアと社会 ● 交流マネジメント論 ● 世界の食文化	● 国際ジャーナリズム論

グローバル観光 コース

教育目標

21世紀における観光立国日本の実現を目指し、観光を通して異文化理解・国際交流を促進し相互の発展を図るため、観光政策・観光文化・観光経営・観光実務などの専門知識と技術を学び、国内外の観光旅行並びに観光産業の振興に寄与できる人材の育成が目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	2年次	3年次
観光理論・実務	● 観光地理Ⅰ(国内) ● 観光実務Ⅰ(国内) ● 観光法規Ⅰ	● 観光地理Ⅱ(海外) ● 観光実務Ⅱ(海外) ● 観光法規Ⅱ
観光事業・政策	● 観光概論 ● 旅行事業論 ● ホスピタリティ論 ● 観光交通論 ● 宿泊事業論 ● コミュニティ論	● 国際観光経営論 ● 国際観光開発論 ● 国際観光政策 ● 国際観光文化論 ● 伊豆観光文化論 ● 行政学 ● 地域振興論 ● 文化政策論
地域文化	● アメリカ文化 ● 中国文化史 ● ヨーロッパ文化史 ● イスラム文化	● 交流マネジメント論 ● 世界の食文化

国際教養学科

コース紹介

国際文化と異文化コミュニケーション、国際交流を通して世界の人と協働できる力を育成します。一人ひとりの興味関心に沿った、より細分化した学びの道標を整えました。

国際文化 コース

教育目標

様々な国と地域に息づく歴史・芸術・思想・宗教などの多様な文化を学びつつ自国の文化理解を深め、より広く多角的な視点から、地域・国・世界、そこに生きる人々を捉えることのできる、旺盛な探究心と創造的な思考力を備えた知的人材の育成が目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	2年次	3年次	4年次
人文・比較文化	● 日米比較文化論 ● 日中比較文化論 ● 日欧比較文化論 ● 現代思想 ● 宗教文化	● 芸術表現論	
地域文化	● アメリカ文化 ● 中国文化史 ● ヨーロッパ文化史 ● イスラム文化		
言語文化		● 比較文学論 ● 現代言語学 ● 英米言語文化研究 ● 漢学文化論 ● 日本語文化研究 ● 英語発達史 ● ヨーロッパ言語文化研究	
表現文化	● 文化記号論	● サブカルチャー論 ● 表象文化論 ● カルチュラルスタディーズ	● 批評理論

国際コミュニケーション コース

教育目標

自国の文化や社会についての深い理解に基づき、国際社会の多様な他者と協働・共生するために必要なコミュニケーション能力を習得した人材の育成が目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	1年次	2年次	3年次	4年次
社会学系		● フィールドワーク ● 現代社会学理論 ● 人権論 ● 開発教育論	● 社会心理学 ● メディアと社会 ● 社会福祉論	● 都市社会学
国際交流		● 国際人口移動論 ● エスノグラフィー論	● 親族と婚姻論	
英語コミュニケーション	● ビジネス英語Ⅰ	● ビジネス英語Ⅱ ● 英語学 ● 英語コミュニケーションⅠ ● 英語コミュニケーションⅡ ● 英語音声学 ● 英語発達史 ● 英文法 ● 英作文 ● 英語文学論 ● 英語リーディング ● 英語学演習 ● 英語ライティング	● 英語翻訳法 ● 英語通訳法 ● 英米言語文化研究	

グローバルスタディ コース

教育目標

現代社会の環境問題・人口問題・食糧問題などの諸問題を考える基礎である社会科学の知識を習得し、地域・国・世界における諸問題を分析・考察し、問題解決に向け積極的に自らの役割を果たせる人材の育成が目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	2年次	3年次	4年次
開発	● 開発教育論 ● 社会開発論 ● 地球環境と持続可能な開発 ● 国際時事問題	● 開発経済論 ● 開発人類学 ● 資源エネルギー論 ● 地域開発論	
環境	● 地球環境と持続可能な開発	● 環境社会学 ● 都市環境論 ● 地球環境問題	● 国際環境法規 ● 環境倫理
国際交流	● 社会学概論 ● フィールドワーク ● 比較文化論 ● 国際人口移動論 ● エスノグラフィー論	● 社会福祉論 ● メディアと社会 ● 交流マネジメント論 ● 世界の食文化	● 国際ジャーナリズム論

グローバル観光 コース

教育目標

21世紀における観光立国日本の実現を目指し、観光を通して異文化理解・国際交流を促進し相互の発展を図るため、観光政策・観光文化・観光経営・観光実務などの専門知識と技術を学び、国内外の観光旅行並びに観光産業の振興に寄与できる人材の育成が目標である。

分野別 講義履修モデル(一例)

	2年次	3年次
観光理論・実務	● 観光地理Ⅰ(国内) ● 観光実務Ⅰ(国内) ● 観光法規Ⅰ	● 観光地理Ⅱ(海外) ● 観光実務Ⅱ(海外) ● 観光法規Ⅱ
観光事業・政策	● 観光概論 ● 旅行事業論 ● ホスピタリティ論 ● 観光交通論 ● 宿泊事業論 ● コミュニティ論	● 国際観光経営論 ● 国際観光開発論 ● 国際観光政策 ● 国際観光文化論 ● 伊豆観光文化論 ● 行政学 ● 地域振興論 ● 文化政策論
地域文化	● アメリカ文化 ● 中国文化史 ● ヨーロッパ文化史 ● イスラム文化	● 交流マネジメント論 ● 世界の食文化